

JAVH

ホメオパシー特別セミナー & 年次大会 2015年10月11-12日

主催：日本獣医ホメオパシー学会
<http://www.javh.jp/>

2015年

10月11日（日曜日）
10月12日（月曜：祝）
時間 10:00-17:00

会場：
四谷主婦会館プラザエフ
4F 「カトレア」

参加費：
11日：会員 15,000円
非会員 20,000円
12日 会員 30,000円
非会員 40,000円

お申込みは
FAX：03-6683-7017
メール：info@javh.jp

JAVH年次大会&総会 11日

日本ホメオパシー獣医学会JAVHの第一回年次大会&総会
大会テーマ 腫瘍とホメオパシー

招待講演

ジャクリーン セーン先生 VetMFHom 米国マーシー獣医クリニック
「腫瘍に対するホメオパシー」化学療法を断られた時
Banerji protocol 概要 化学療法の副作用に対して

伊藤 博 教授 東京農工大学附属動物医療センター腫瘍科主任教授
『ヒト医療への架け橋となる獣医療の現状』
～世界で注目される獣医療分野～
骨肉腫、乳がん、再生医療など伴侶動物の癌治療について

JAVH特別セミナー 12日

ジャクリーン セーン先生 特別セミナー

腫瘍治療に使われるBanerji プロトコール詳細
IBD、肝胆管疾患のホメオパシーの適応について



JAVHホメオパシー国際セミナー 2015

Jacqueline Sehn 先生

癌治療のためのホメオパシー

ジャクリーン セーン 先生 経歴

ブラジル生まれ、ブラジル育ち。

1983年 リオの獣医科大学を卒業後、ホメオパシー研修のためヨーロッパに渡り、英国で現在の獣医ホメオパシーの基礎を築いたChris DayやGeorge Mcleodらと共にホメオパシーのトレーニングを積んだ。

1987年 ニューヨークに移動、1996年からMercer islandでホメオパシーを中心にカイロプラクティックなど代替医療を積極的に取り入れ小動物の診療を行っている。

獣医科大学の学生時代、当時ブラジルでプルービングを行っていたDr. Claudio Realから初めてホメオパシーについて学ぶ機会があった。そして地元の動物園での研修中、衰弱してどのような（通常医療での）治療も効果を成さなかった小さな猿にホメオパシーが著効を示した自身の経験から、ホメオパシー獣医師になるという決心をしたと語っている。



10月11日臨床獣医師向けセミナー&総会

10月12日臨床獣医師向けセミナー



下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX又はE-mailにてお申し込みください。
申し込み締切：9月20日（日曜日）：申し込みは先着順とさせていただきます。

(ふりがな) ご氏名	
住所	
電話番号	
E-mail	
参加日	両日 10月11日のみ 10月12日のみ
	JAVH会員 非会員獣医師 医師・歯科医師
ご質問 (ご自由にご記入ください)	

主催：日本獣医ホメオパシー学会 <http://www.javh.jp/>

E-mail info@javh.jp FAX 03-6683-7017